

# 令和8年度6月補正予算案

## 主要事項説明資料

健康福祉部

## 主要事項説明資料目次

健康福祉部

ページ	事業名	担当課(室)
1	「親育ち支援」の広がり創出事業費	こども・子育て総合支援室
2	きょうとプレコン推進事業費	こども・子育て総合支援室
3	きょうと保育キャリアスタート支援事業費	こども・子育て総合支援室
4	発達障害児早期支援実現モデル事業費	障害者支援課
5	きょうのつながるひろばモデル事業費	高齢者支援課 家庭・青少年支援課
6	南部児童相談所あり方検討費	家庭・青少年支援課
7	きょうの健康習慣プロジェクト推進事業費	健康対策課
8	京都版CDC創設事業費	感染症予防・対策課
9	府立看護学校整備費	医療課
10	看護学校修学資金貸与事業費	医療課

# 令和8年度6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	「親育ち支援」の広がり創出事業費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	12,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		-	-	-	12,000
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>京都府が先導的に進めてきた「親育ち支援」の取組をさらに広げるため、「親育ち支援」を実施する保育所等に対する研修会の開催やアドバイザーの派遣、体制整備の支援を実施</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 「親育ち支援」の取組研修会・報告会の開催</p> <p>「親育ち支援」の質を担保した取組を展開するための研修会及び次年度以降の取組に活かすための報告会を開催</p> <p>(2) アドバイザーの設置</p> <p>「親育ち支援」に取り組む施設への助言等を行うアドバイザーを設置</p> <p>(3) 「親育ち支援」の立ち上げ支援</p> <p>「親育ち支援」の実施に対する体制整備等に要する経費を支援</p> <p>&lt;対象施設&gt; ①令和8年度から新たに「親育ち支援」を実施する施設</p> <p>②令和7年度に府制度で「親育ち支援」の取組を実施し、8年度から更なる「親育ち支援」の取組を実施する施設</p> <p>&lt;補助限度額&gt; ①原則100千円／施設</p> <p>②50千円／施設</p>				
担当課 ・ 担当名	こども・子育て総合支援室 保育・子育て支援係		課・担当 電話番号	075-414-4591	

# 令和8年度6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	きょうとプレコン推進事業費		新規・ 継続の別	継続（一部新規）	
予算額	10,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>子育て環境日本一の推進に向け、望む妊娠を叶え、予期せぬ妊娠を防ぐため、「きょうとプレコン」の取組を幼児期から社会人まで切れ目なく推進する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>これまで実施してきた高校生や大学生、社会人向けの取組に加え、幼児期から小・中学生及びその保護者・保育士等に対する出前講座の拡充に向け、新たに以下の取組を実施</p> <p><b>（1）検討会の設置</b></p> <p>出前講座用教材に係る方針の決定や意見交換を行う検討会を設置</p> <p><b>（2）出前講座用教材の作成</b></p> <p>出前講座を実施する際の質の確保や事務負担軽減のため、発達段階に応じた統一的な教材を作成</p> <p><b>（3）出前講座を実施する担い手の養成</b></p> <p>出前講座を実施する担い手（保健師・助産師等）を確保するため、養成講習会を開催</p>				
担当課 ・ 担当名	こども・子育て総合支援室 母子保健係		課・担当 電話番号	075-414-4727	

# 令和8年度6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	きょうと保育キャリアスタート支援事業費	新規・ 継続の別	新規		
予算額	2,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		-	-	-	2,000
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>府内の保育人材の不足が深刻化する中、保育人材の確保・定着を図るため、保育実習前に保育の魅力を経験できる機会の提供及び若手保育士の交流会を実施</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) きょうと保育インターンの実施</b></p> <p>保育士養成施設卒業後に京都で保育士として就業する学生の増加を図るため、保育士養成施設の学生が保育実習前に行う有償インターンシップを実施</p> <p><b>(2) 若手保育士の交流促進</b></p> <p>府内で長期にわたり就労する保育士の増加を図るため、保育に関するスキルやキャリアについて広い視野を持つ契機となる、園の枠を超えた交流や、学び・相談の機会を提供する交流会を実施</p>				
担当課 ・ 担当名	こども・子育て総合支援室 保育・子育て支援係		課・担当 電話番号	075-414-4591	

# 令和8年度6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	発達障害児早期支援実現モデル事業費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	8,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		-	2,000	5,700	300
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 趣 旨</p> <p>発達障害児の初診待機期間の短縮を図るため、乙訓地域に向日が丘発達支援室を設置し、発達障害児を迅速な受診や必要な地域支援につなぐモデル事業を実施</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療的視点での助言・指導や医療支援の要否の判断を行うため、福祉・教育等関係機関が参加する発達障害児の支援検討会議に医師・心理士を派遣</li> <li>・支援検討会議において医療支援が必要と判断される場合は、府立こども発達支援センター等と連携し、迅速な受診を促進。また、医療支援が不要な場合でも、福祉・教育等関係機関による必要な支援へ早期につなぐ取組をモデル的に実施</li> </ul>				
担当 課 ・	障害者支援課 福祉サービス・障害児支援係		課・担当 電話番号	075-414-4633	

令和8年度6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	きょうのつながるひろばモデル事業費		新規・ 継続の別	新規									
予算額	20,000千円	国庫	起債	その他	一般財源								
		11,500	-	-	8,500								
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>誰もが笑顔になれる社会の実現のため、あらゆる世代が気軽に集まることができる「つながるひろば」のモデルを創出</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分・内容</th> <th>予算額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) つながるひろばモデル構築 (①②)</td> <td rowspan="2">16,000</td> </tr> <tr> <td>あらゆる世代・属性が交流できる場づくりをモデル的に実施</td> </tr> <tr> <td>(2) 府域展開に向けた取組 (②)</td> <td rowspan="2">4,000</td> </tr> <tr> <td>モデル事業でのノウハウを踏まえ、「つながるひろば」を府域展開していくために、市町村に対して、事業化を促進する助言等を実施</td> </tr> </tbody> </table>					区分・内容	予算額 (千円)	(1) つながるひろばモデル構築 (①②)	16,000	あらゆる世代・属性が交流できる場づくりをモデル的に実施	(2) 府域展開に向けた取組 (②)	4,000	モデル事業でのノウハウを踏まえ、「つながるひろば」を府域展開していくために、市町村に対して、事業化を促進する助言等を実施
	区分・内容	予算額 (千円)											
(1) つながるひろばモデル構築 (①②)	16,000												
あらゆる世代・属性が交流できる場づくりをモデル的に実施													
(2) 府域展開に向けた取組 (②)	4,000												
モデル事業でのノウハウを踏まえ、「つながるひろば」を府域展開していくために、市町村に対して、事業化を促進する助言等を実施													
担当課	①高齢者支援課 介護予防・認定係	課・担当	075-414-4570										
	②家庭・青少年支援課 ひとり親・ヤングケアラー支援係	電話番号	075-414-4584										

# 令和8年度6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	南部児童相談所あり方検討費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	1,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		-	-	-	1,000
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>老朽化が進む府南部の児童相談所において、相談機能や一時保護体制など子どもの権利擁護の拠点としての強化を図るため、今後の施設整備方針や必要となる機能について検討を実施</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>学識経験者、児童福祉の専門家、地元自治体等で構成する検討会議を開催し、施設設備に関する方針や必要となる機能等について検討</p>				
担当 課 ・	家庭・青少年支援課 家庭福祉係		課・担当 電話番号	075-414-4582	

令和8年度6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	きょうの健康習慣プロジェクト推進事業費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	25,000千円 <small>(国民健康保険事業特別会計 25,000千円)</small>	国庫	起債	その他	一般財源
		25,000	-	-	-
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>府民の健康寿命の延伸に向け、健康づくりの取組へのポイントの提供や府民参加型の啓発イベントを実施することで、府民一人ひとりの主体的な健康づくりにつなげるとともに、市町村による効果的な保健事業の推進を支援し、府域の健康づくりを一体的に推進</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 健康づくりの取組に応じたポイントの提供【拡充】 13,000千円 ポータルサイトを開発し、府民の「運動・栄養・睡眠・健診」に関する取組や市町村等の健康づくり事業への参加に応じて、懸賞に応募できるポイントの提供を通年実施することで、府民の健康づくりの習慣化や意識の向上を図る</p> <p>(2) 府民参加型イベントの開催【新規】 6,000千円 ラジオ番組等と連携し、幅広い府民に向けて、自治体・企業等の健康習慣に関する先進的な取組を紹介する等、健康づくりに役立つ知識の普及や府域での取組の拡大を目的とした啓発イベントを開催</p> <p>(3) 健康づくり推進に関する事業 6,000千円 市町村が効果的な保健事業を推進するための研修等を実施するとともに、産学公連携による効果測定・データ分析を行い、市町村における健康づくり施策を支援</p>				
担当課 ・ 担当名	健康対策課	健康増進・企画係	課・担当 電話番号	075-414-4724	

# 令和8年度6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	京都版CDC創設事業費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	10,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		5,000	-	2,500	2,500
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>新興感染症等の発生に備えるため、府内の感染症情報を一体的に取り扱う京都版CDC「京都感染症対策センター」を府市共同で創設し、有事に備えた情報共有・連携体制を強化</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 関係者とのネットワーク構築 大学・企業・医療機関等との情報共有や自治体職員を対象とした研修の開催を通じて、有事に備えた関係者とのネットワークを構築</p> <p>(2) 感染症情報の速やかな集約・分析・発信 府内の大学や研究機関と連携して感染症情報の収集・検査・分析を行い、得られた知見を府の施策立案に活用するとともに、HP等で情報発信</p>				
担当課 ・ 担当名	感染症予防・対策課		感染症予防・対策係	課・担当 電話番号	075-414-4734

# 令和8年度6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	府立看護学校整備費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	4,725,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		-	4,725,000	-	-
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>北部地域における看護師確保・養成・定着のため、高度化・複雑化する医療に対応できる看護師養成に向けた新たな学舎及び学生寮を整備</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>地元が設立したSPC（特別目的会社）から学舎及び学生寮を取得し、現学舎からの移転、機能拡充のための備品購入を実施</p> <p>学生寮：令和8年8月供用開始</p> <p>学 舎：令和9年4月供用開始</p> <p>&lt;整備のポイント&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北部地域の看護師確保のため、定員を拡充（1学年当たり40名→60名）</li> <li>・学生及び復職を目指す潜在看護師等が最新技術を習得できる生涯教育施設として機能を拡充</li> <li>・全室個室の学生寮を整備</li> </ul>				
担当課 ・ 担当名	医 療 課 病 院 事 業 ・ 企 画 係		課・担当 電話番号	075-414-4975	

# 令和8年度6月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	看護学校修学資金貸与事業費		新規・継続の別		継続（一部新規）	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	12,000千円		-	-	-	12,000
事業内容 （目的対象方法等）	<p><b>1 趣 旨</b> 北部地域における看護師の確保のため、府立看護学校生に対し、新たに学生寮費を対象とした修学資金を貸与</p> <p><b>2 事業内容</b> 令和8年8月からの新たな学生寮の供用開始にあわせて、学生寮に入寮する府立看護学校生に対し、授業料及び入学金に加え、新たに学生寮費を対象とした修学資金の貸与を実施</p> <p>貸与額：25千円／月 ※</p> <p>※卒業後、北部地域の病院等で5年間従事した場合は返還を免除し、水道、電気等の共益費相当を除いた寮費、入学金及び授業料を実質無償化</p>					
担当課・担当名	医 療 課 病 院 事 業 ・ 企 画 係			課・担当 電話番号	075-414-4975	